2022～2023 会報 RI第2720地区

Rotary The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算3129回
2022年7月8日
第2回例会

IMAGINE ROTARY

2022～2023年度 RI会長
ジェニファーE.ジョーンズ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎㉒2171 例会場 事務局 清流山水花 あゆの里内 ☎㉔6665 ㉔6505

人吉ロータリークラブ ホームページ

フェイスブックページ

[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2022～2023年度 人吉ロータリークラブテーマ

ロータリーを機会と捉え、その機会により未来を拓く

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

来訪者紹介

会長の時間・幹事報告

来訪者挨拶

ガバナー補佐アドレス

寄付カード

第１回クラブ協議会　前半

点　鐘　　青木一幸 会長

歌　唱　　ｿﾝｸﾞﾘｰﾀﾞｰ 竹長一幸委員

国 歌　「君が代」
Ｒ Ｓ　「我らの生業」

司会・進行　　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　小笠原賢治委員長

来訪者紹介

人吉中央ロータリークラブ
会長　　祝　憲生 様
会長エレクト　岩本　健 様
幹事　　奥村 高史 様
副幹事　多喜田 友香 様

会長の時間

会長　青木一幸

皆さん、こんにちは。

先週は新旧交代懇親会もあり、私の所信についての話ができませんでしたので、すでにペーパーでお渡ししてはいますが、本日はあらためて所信をお話したいと思います。

“イマジン・ロータリー”、本年度の国際ロータリー会長ジェニファー・ジョーンズ氏が掲げるキャッチフレーズです。ジョーンズ氏は、かつて戦下のアフガニスタンから平和活動家の国外退避を依頼された際、数年前に出会った元ロータリー平和フェローに連絡したところ、その翌日には退避を実現できたという希有な体験を「ロータリーの不思議な力（magic of Rotary）」として語られています。まさかそんな困難なミッションに自分のような門外漢がそれもこんなにも迅速に貢献できるなんて、ジョーンズ氏は心からそう思われたに違いありません。ロータリーのある私たちの未来は、まさにイマジン（想像）するに余りある可能性や機会を秘めている、冒頭のキャッチフレーズにはそんな氏の確固たる想いが込められています。

はたして、本年度２７２０地区の堀川ガバナーもまた、ジェニファー氏同様、固い友情でつながるロータリアンの行う活動の明るい未来をイマジンされている一人です。「友情いっぱいの仲間となにかよいことをしましょう」と銘打ち、ロータリー活動を通じて各自が築き上げた人と人とのつながりをもとに、家庭という身近なテリトリーも含めた周りへの奉仕・貢献を本年度のスローガンとされています。

こうしたお二方の基本的な想いや指針も踏まえ、本年度、人吉ロータリークラブとしては、改めて基本に立ち返り、ロータリー活動やその仲間との交流の持つ可能性を、周りの環境（地域社会や地域の人々）に変化をもたらすことは勿論、会員の皆さん自身の思考や行動の進化にも寄与するような「機会」（チャンス）と捉えてもらえるようにしたい、例会運営・委員会運営等もそんな有益な機会として捉えてもらえるようにしたいと思っています。従って、本年度のスローガンは、「ロータリーを機会と捉え、その機会により未来を拓く　～ロータリー活動や仲間との交流はあなたにとっての好機～」といたしました。

具体的には、例えば、毎月の例会においては、本年度より始まる「出前セミナー」を積極的に活用し、例会を地区の方との良き出会いや接点の場とするとともに、説得的な内容の卓話とすることで、出来る限り会員の皆さんへの“気づき”の多い時間となるようにしたいと思います。例会スケジュールも本年度は会員の

皆さんの月末の出席負担を軽減しつつ、一方でそろそろ仲間の顔を見たいなという気持ちが自然と湧き上がるような日程を組んでいます。要は、いかにして例会の会員満足度を上げていくか、そしてその結果として会員相互の交流の更なる促進を図り、ロータリー活動を自身にとっての良き機会と捉えてもらえるようにするかに、まずは会長として理事会メンバーとも連携し腐心していきたいと思っています。例会同様、委員会運営等も皆さん方自身が楽しめかつ学びや気づきの機会と感じてもらえるようなものにしていけるかどうかが重要であると思います。過去２年間、コロナ禍で開催を見送ってきた「チャレンジカップ陸上」などは、本年度は是非とも復活開催し、地域社会への奉仕の機会としてできるだけ多くの会員の方々に運営に参画してもらい、その充足感を感じてもらう場にしたいと思いますし、そうした機会に接してもらうことで競技参加者は勿論、運営側の皆さんの未来（人生）がより良いものに拓けるきっかけとなればと思っています。

いずれにせよ、委員会運営については委員長をはじめ委員会を構成するメンバーの皆さんが、主体的に関わり知恵を出し合っていただくことが不可欠です。どうかお力添えを改めてよろしくお願いしたいと思います。

尚、今月２３日には、大分の方で地区クラブ活性化ワークショップが開催され、そこで管理運営面を中心にクラブの活性化策について
研修・意見交換を行うことになっており、私や幹事、会長エレクト、新堀会員が参加する予定にしています。

そして、それに向けてはクラブ会員の皆さんにアンケートを実施しその結果を踏まえた健康チェックシートを作成してその場に持参することになっております。つきましては、早速皆さんにはアンケートのお願い配布しております。タイトな日程ですが、記入の上、返信の方をよろしくお願いいたします。

熊本豪雨による被災から丸２年、言うまでもなく人吉の復興はまだまだ緒に就いたばかりです。コロナ禍もようやく共生の道も見えてきましたが最近の状況を見ると依然予断を許しません。そのような中、堀川ガバナーのリーダーシップにより来年４月にはこの人吉で地区大会が開催されることとなります。少しでも人吉の復興の一助になればとのガバナーの想いに接し感謝の念に堪えませんが、我々人吉ロータリーとしては感謝以上のものでそれに応えたい。物心問わず復興した我々の姿かたちをお見せし笑顔で語りあえる４月となるように、一年間ロータリー活動を一緒に盛り上げていきましょう。
以上で会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事　加登住　亮

≪報告事項≫
地区事務所より
・７月ロータリーレート　１ドル１３６円
・令和４年７月ガバナー月信地区ホームページ掲載
・2022-23年度RLIスケジュールのお知らせ
・新会員オリエンテーションのご案内
例会変更・取止め
熊本西南RC 7/21　クラブ定款による取り止め
今後の例会予定
7/15　堀川ガバナー公式訪問例会
7/22　クラブ協議会後半
7/29　休会
8/5　納涼会
8/12　休会

【来訪者挨拶】

人吉中央ロータリークラブ
祝 憲生会長
岩本 健会長エレクト
奥村高史幹事
多喜田友香副幹事

出席率報告

委員長　平山　修

現　会　員　数	48名	出席免除会員数	2名
出席義務会員数	46名	本日の出席率	
欠　席　者　数	12名	74.47%	
出　席　者　数	34名		
免除会員出席数	1名	ZOOM(5)　会場(30)	

会務報告

【ゴルフ愛好会】　　運営委員　新堀純子
明日予定しておりましたゴルフ愛好会総会は延期になりました。日曜日のゴルフは予定通りです。30分前の集合をお願いします。
尚、ハンデについては総会延期のため石蔵年度第１回目のハンデを使用させていただきます。以上です。

【ガバナー補佐アドレス】

国際ロータリー第2720地区
熊本第６Ｇガバナー補佐 延岡研一

2022～23年度　国際ロータリー第2720地区熊本第6グループのガバナー補佐を務めます人吉ロータリークラブ所属　延岡研一と申します。
会員歴20年4カ月、職業分類は電気工事業です。
2015～16年度 韓国で国際大会が開かれた時に会長を務めました。
本年度の国際ロータリー会長　ジェニファーE.ジョーンズ氏の会長テーマは「イマジンロータリー」です。掲げてありますテーマロゴ　白地に描かれた中心の紫の丸は「人のつながり」、周りの紫の小さい7つの点は「『人』とロータリーの6つの重点分野『平和と紛争予防/紛争解決』『疾病予防と治療』『水と衛生』『母子の健康』『基本的教育と識字率向上』『経済と地域社会の発展』」です。

「丸と点を一緒にすると、航路を示す星、私たちの道しるべ」と説いています。

下の緑の太い線は「『掘り出し棒』力仕事をするときに使用。行動するロータリアンにとって、物事を成し遂げるための道具」と説いています。

緑・紫・白の3色は、女性参政権運動『サフラジェット』の色で、紫はポリオ（元は尊厳）、緑は環境（元は希望）、白は平和（元は純粋さ）を示しています。この3色は「DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）を強調、自分自身を自由に表現しながら、つながりを持てるように」の思いが込められています。また、公式行事では、ジャケットをそろえるのではなく、1色でもいいのでこれら3色の色のコーディネートを要請されています。

という事で、熊本第6グループの各クラブのガバナー公式訪問においては、統一した訳ではないのですが、各クラブ、ノーネクタイのクールビズで3色によるコーディネートで出席することになりました。堀川ガバナーも3色いずれかを身に着けて精一杯オシャレしてくると仰ってましたので、皆さんも難しい色ではありますがアクセントをつけて頂ければと思います。ＲＩ会長については、ガバナー公式訪問の際に堀川ガバナーから詳細の説明があると思いますので、テーマロゴの説明で終わらせていただきます。

さて、堀川ガバナーの地区スローガンは『ロータリーはつながりで溢れている～友情いっぱいの仲間となにかよいことをしましょう～』です。

スローガンの説明や思いについても公式訪問時に詳しくお話しされますので楽しみにされて頂ければと思います。

堀川ガバナー年度の船出の準備（ガバナーエレクト年度）は昨年10月16日の第１回ガバナー補佐研修会から始まりました。その際、「ガバナー補佐はガバナーの代理として、ＲＩ並びにガバナーの地区方針・思いを通して、グループ内各クラブの成功のため、ガバナーとクラブ会長・幹事との橋渡しとなって、ガバナー（地区）と会長（クラブ）をつながりで溢れさせてください。」との要望がありました。

青木会長年度がいよいよスタートしましたが、会長エレクトの昨年12月9日に堀川ガバナーエレクトをお迎えして第1回の会長・幹事懇談会を開催し、各会長と地区の方針を共有させていただきました。その後、オンライン開催となった3月12日のPETSでは、会長エレクトには我が社に集まってもらい、第2回の会長懇談会を開催、そして6月8日に第3回会長・幹事会を開催し、本年度スタートに向けて情報交換や認識の統一を図り、本日を迎えました。

堀川年度の特徴として、大きく4点が挙げられると思います。

1点目は、地区クラブ活性化ワークショップの開催です。

7月23日（土）にホルトホール大分で開催され、いくつかの事前準備を行ったうえで、「戦略計画立案ガイド」を使用したワークショップを一堂に会して実施する、地区として初めての取り組みです。

2つ目は、地区出前セミナーの実施です。

今までも管理運営部門では実施してきましたが、本年度は全部門・委員会で実施します。この目的は、地区委員のスキルアップと所属クラブの活性化と、各クラブの例会プログラムのサポートですので、大いに活用して頂ければと思います。各部門の出前セミナー申込書は地区のホームページにありますのでご活用ください。

3つ目は、地区大会の肥後大津RCがホストとなっての人吉開催です。

これも初めての取り組みですが、ホストクラブと開催地の人吉ＲCと人吉中央RCのいろんな調整・すり合わせが必要になってきます。それぞれの担当者は選定されているところですが、クラブ全体でのサポートが必要ですし、グループとしてのサポートが必要になってくることも念頭に私も必要な情報は各クラブにお伝えしていきたいと思います。

4つ目は、ガバナー公式訪問が各月1グループでの開催です。

7月15日の人吉ＲCを皮切りに、19日に水俣・芦北合同、21日に多良木、27日に人吉中央と全クラブ7月に開催されます。

これも初の試みになるのですが、22年7月から23年6月の12カ月の各月で、地区内12グループを月割りして開催するということです。昨年12月4日の第2回ガバナー補佐会議において、ドラフト形式で行われ、7月を選択して、単独指名で決まった次第ですのでご了承いただきたいと思います。因みに、8月、9月は希望グループが多く、2度3度と抽選に外れたグループがありました。

長くなりましたが、1年間、堀川ガバナー（地区）と青木会長（人吉ロータリークラブ）との橋渡しとなって、つながりで溢れさせられるよう頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げ、ガバナー補佐の挨拶とさせていただきます。

【寄付カード】

〈ニコニコ箱委員会〉

- **人吉中央RC**　本日は4名での訪問の機会を頂きありがとうございます。今年1年宜しくお願い致します。
- **延岡ガバナー補佐**　ガバナー補佐として1年間頑張ります。宜しくお願いします。
- **浦田会員**　青木年度の門出を祝して
- **葉山会員**　人吉中央RC祝会長はじめ役員の皆様、お出で頂きありがとうございます。
- **加登住幹事**　人吉中央RC祝会長を始め役員の皆様ご来訪ありがとうございます。延岡ガバナー補佐本日はありがとうございました。
- **青木会長**　人吉中央RCの皆様、ご来訪ありがとうございます。今年１年どうぞ宜しくお願い致します。

〈Ｒ財団委員会〉

- **延岡ガバナー補佐**　ニコニコと同文

〈米山記念奨学委員会〉

- **延岡ガバナー補佐**　ニコニコと同文

〈人吉ＲＣ奨学基金委員会〉

- **延岡ガバナー補佐**　ニコニコと同文

点 鐘　　青木一幸 会長

第１回クラブ協議会　前半

進行　青木一幸会長

クラブ管理運営委員会
委員長）北昌二郎　副）小笠原賢治
委員）浦田繁喜･井手富治･岡本明徳･小笠原賢治
平山修･新堀純子･中島博之･増田隆二･上村祐一
尾上暢浩

１．方　針
RIのテーマ　IMAGINEROTARY（イマジンロータリー）「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。」

国際ロータリー第2720 地区スローガン
「ロータリーはつながりであふれている」
～友情いっぱいの仲間となにかよいことをしよう～

地区管理運営部門　運営方針
「多様性と伝統を大切にするクラブ運営」

第66 代青木一幸会長スローガン
「ロータリーを機会と捉え、その機会により未来を拓く」
～ロータリー活動と仲間との交流はあなたにとっての好機～

２．計　画
① クラブ運営の現状や新しい取り組みについてアンケートやネットでの情報収集
② 新会員向けの研修サポート
③ 出前セミナーの活用、部内研修

【Ｒ情報委員会】
委員長）浦田繁喜　副）葉山稔洋
委員）片岡啓一･石蔵尚之

１．方　針
ロータリー会員に対して、ロータリーの綱領、歴史、活動に関する情報提供を行う。更に会員候補者にロータリークラブ会員の特権と責務に関する情報提供を当初充分に行い理解をして頂くよう
努める。
２．計　画
① 会員候補者に入会前のオリエンテーションを丁寧に行いＲ理解に努める。
② 入会3 年末満会員の情報集会を行う。
③ ロータリー創立記念日（２月）
以上に関するプログラムに協力する。
３．予算　委員会費　5000円

【親睦委員会】
委員長）井手富浩　副）有馬宏昭
委員）延岡研一･塚本哲也･岩井和彦･安達玄一
中村太郎

１．方　針
堀川ガバナーのスローガンの中に「友情いっぱいの仲間」、青木会長のスローガンの中に「仲間」との交流」という言葉があります。我クラブにおきまして、その「仲間」達を醸成する一助となってまいります。
２．計　画
まだまだ続くコロナ禍の中、御家族の参加可否や宴席への人数制限をされている会社もある様ですので、その都度理事会と相談させて頂きます。
①五大親睦活動
(1) 新旧理事役員歓送迎会　7月1日予定
(2) 納涼会（家族可否）　8月5日予定
(3) 忘年会　12月16日予定
(4) 新年会（家族可否）　1月6日予定
(5) 賀寿会（対象者9名）　6月2日予定
②結婚・誕生祝い（毎月）
③月見例会（家族可否）　9月9日予定
④夫人の集い
⑤4月15日開催の地区大会（於人吉）への協力
３．予　算　2,100,000円
・委員会費　50000
・５大親睦活動費　1500000
・誕生・結婚記念日 祝い品費　200000
・夫人の集い費　150000
・賀寿記念品等補助費　200000

【ＳＡＡ】
委員長）岡本明徳　副）水野虎彦
委員）浅野 強･伊久美早利（ZOOM）･竹長一幸（ZOOM）
永尾禎規･冨永啓太･丸尾真也

１．方　針
ロータリーの基本活動である毎週の例会が、楽しい雰囲気の中で滞りなく運営されるよう十分な準備に務めます。
世情も鑑みて、会員の皆さまがよりご出席しやすくするために、リアルとZOOM を組み合わせたハイブリッド例会を昨年に引き続き実施いたします。
２．計　画
◎例会の60分前に集合し、会場の設営を行う
◎設営にあたっては、会長・幹事・プログラム委員長と打ち合わせを行い、リアル（会場設営）担当およびZOOM 担当を決めておく
◎資料などの配布や食事の準備を行う
◎例会に使用する備品の管理を行う
◎ソングリーダーは交代にて行う
◎例会の会場が変更された場合も、例会が滞りなく進められるよう務める
◎座席の配置について
・ 来訪者がいらっしゃる場合は、関連のある会員と同席にする
・ 来訪者の方々にはチェキを使った来訪者カードをお渡しする
・ ニコニコ、出席委員会のテーブルは固定にする

３．予算　150,000円
・新会員関係費10000
・看板費（テーマ、ガバナー訪問）87000
・ZOOM対応設備費　48000
・来訪者関係費　5000

【プログラム委員会】
委員長）小笠原賢治　副）渡辺洋文
委員）中川貴夫･大久保勝人
１．方　針
　本年度の計画に沿って、例会による充実度を高める内容の設定に注力し、会員がお互いに胸襟を開いて親交を深め奉仕を語り、明るく、楽しい気づきの場となるプログラム運営を行う。
２．計　画
・ 毎週水曜日に3 週間前までの事前打合せを行う
・ 本年度より始まる出前セミナーを活用した卓話
・ ZOOM、ハイブリッド例会の実施
3.予算　委員会費　40000円

【ニコニコ箱・出席委員会】
委員長）平山修　副）平田フク
委員）鳥井正徳･宮原和広･松下哲也
１．方　針
① 会員、家族、事業所の慶び事、お祝い事を披露し喜びを分かち合い、また、失敗したり迷惑をかけた時はユーモアたっぷりのごめんねをお願いし、楽しい雰囲気を心掛ける
②今年度のスマイル目標を100万円とする
③無届欠席をなくし、出席率の向上をお願いする
２．計　画
① 全員スマイルは年７回とす（新旧理事役員交替会、忘年会、新年会、ＲＩ創立記念日、クラブ創立記念日、ガバナー公式訪問日、賀寿会）
②会員の結婚祝、誕生祝は各1,000 円のスマイルをお願いする
③発表は全員で行う
④100％出席達成者を表彰する
３．予　算　80,000円
・委員会費　10000
・ビジターへの記念品　20000
・出席率100％表彰　50000

【会員増強委員会】
会員増強担当理事　新堀純子
委員長）新堀純子　副）岩下幸司
委員）堤 正博･有村隆徳･本田 節･外山博之･岡啓嗣郎
１．方　針
　会員の減少が続き、クラブ活動を続けていく上で厳しい状況になってきました。委員会だけでは難しいので、クラブ全体で情報を共有しながら活動していきたいと思います。
　今年度は、会員増強とともに、退会防止に努めて参ります。
２．計　画
① 2名の入会を目標とする。
② 会員退会防止に努める。
③ 会員候補の方を例会に呼んで活動を知ってもらう。
３．委員会費　10,000円

【職業分類・会員選考委員会】
会員増強担当理事　新堀純子
委員長）中島博之　副）愛甲　康
委員）堤 正博･有村隆徳･本田 節･外山博之･岡啓嗣郎
１．方　針
　当委員会は、新会員候補者の職業分類を正しく行うのみでなく、会員減少の傾向を重く受け止め、増強委員会と認識を共有し、伴って全会員と実りある結果を期待しています。
〇現在の職業分類について
人吉RCの職業分類は、大きく分けた関連分類は65に分けられ、細分類として219 の職業に作り上げられています。委員会では現会員48名のほかに充分な分類があると思っています。現会員の皆さんも、今一度自分の分類を見直し、訂正したい方は申し出て下さい。
職業分類は誰が見ても納得できるものが望ましいと思います。
３．予算　0

【公共イメージ委員会】
公共イメージ担当理事　増田隆二
委員長）増田隆二　副）内藤靖雄
委員）大賀睦朗･友永和宏
１．方　針
　ロータリーの目的、地域社会での奉仕活動の状況を伝え、ロータリーに対する認識を高めるための外部広報活動を行う。
　内部広報として、他クラブの活動状況や各種のロータリー情報を提供して活動意欲を向上させる。
　マイロータリー登録者の更なる増加を目標とする。
２．計　画
① 青井阿蘇神社参拝後の表敬訪問を7月1日と5日に予定。
② ホームページやフェースブック等のクラブ外部への情報発信だけではなく、内部の情報共有にも効果的なため、クラブ内でのSNSに対する関心を高め活用を進める。QRコードの活用、名刺への印刷、シールの作成など
③ マイロータリー登録者が昨年度50％達成、更なる登録者増を目指す。
④ クラブ内の行事等の際は、積極的に地元メデイアへの取材を依頼する。
３．予算　200,000円
・報道機関広告費　100000
・その他広告　100000

【会報委員会】
公共イメージ担当理事　増田隆二
委員長）尾上暢浩　副）春木　顕
委員）大賀睦朗･友永和宏
１．方　針
会報作成など編集作業がスムーズに出来るように原稿の提出をお願いする。　又、事務局とのやりとりを確認する。
２．計　画
友の紹介、卓話など原稿を事前に依頼する。
例会プログラムを事前に確認、会員の方と共有する。

３．予算300,000
・会報ファイル　7000
・会報印刷　2900000
・電池　3000

【キッチンカー管理運営委員会】
委員長）本田　節　副）中川貴夫
委員）葉山稔洋
１．方　針
　これまで平成28 年の熊本・大分地震、そして令和2年7 月4 日の球磨川大豪雨災害発生時には、第2720 地区復興支援プロジェクトによる、“命のロータリーキッチンカー”を活用し、被災者への支援と交流を行ってまいりました。
　昨年度は、コロナ禍にあって予定していた計画の遂行ができなかったので、今年度はキッチンカーを活用し、より公共イメージ向上、社会奉仕、青少年奉仕など多様な実践を図りたい。また、第２７２０地区においてのイベントなどの要請などあれば積極的に協力したい。
２．計　画
① これまでのように、地域のボランティアグループとも連携して、ネットワークを活かした地域貢献に努めたい。
② キッチンカーを活用した「防災・減災・食育」などの啓発
③ 八代ロータリークラブ（IM）への要請あり
　キッチンカー出動予定　12/10
３．予算　※地区より復興支援金活用

閉　　会